

16

子ども食堂への団体セット貸出サービス 子どもの居場所づくり事業への読書支援サービス

滋賀県 草津市立図書館

基本データ

所在地 滋賀県草津市草津町
1547 番地
職員数 19人
うち司書数 16人
蔵書数 約 351,000 冊
利用登録者数 約 55,600 人
年間貸出冊数 約 755,900 冊
(児童用図書貸出数 279,706 冊)

テーマ・活動のねらい等

【テーマ】子供の読書啓発、子供に対するサービスの充実

【活動のねらい】

- (1) 子ども食堂は地域で子ども達を育成していく活動です。子ども食堂で本の貸出サービスを行うことで、子ども達に沢山の本に触れてもらう機会となり、また読書体験を通じて、視野や考え方、将来の夢など、子ども達に彼らの可能性を広げてもらうことを目的としている。
- (2) YA(中高生)サービスの一環として、読書に親しみを持ってもらうことで潜在要求の掘り起し、読書領域の拡大を行い図書館利用につなげる。また、最終的には参加生徒によるおすすめ本の紹介(ビブリオバトル)を行うなど、生徒の自主性を促す取組を行ってきたい。

取組・活動の概要

(1) 子ども食堂への団体セット貸出サービス

【対象】市内子ども食堂に集まる子ども達

【頻度】毎月1回～2か月に1回程度

【取組・活動内容】

- 市内の子ども食堂へ、司書が選んだおすすめ本(100冊程度)のセットを貸出す。各子ども食堂の特徴やニーズに合わせて司書が選書している。



子ども食堂で団体セットの本の紹介をする館長



団体セット貸出サービスコーナー



子ども食堂でお母さんと一緒に絵本の時間



子ども達のリクエスト本も持ってきました



子ども達もどんどん集まってきました

(2) 子どもの居場所づくり事業への読書活動支援サービス

【対象】

- 市内中学生[ひとり親家庭、生活困窮家庭（生活保護家庭を含む）の生徒、不登校（登校困難を含む）の生徒]

【頻度】

- 毎月第4木曜日（※子どもの居場所づくり事業は毎週木曜日）

【取組・活動内容】

- 会場へ出向き、子ども達の食後に絵本の読み聞かせやおすすめ本の紹介を行う。
- 子ども達と一緒に食事、ワークショップの見学や参加をすることもある。

取組・活動の工夫や特徴

- (1) 子ども食堂で本を配置する場所（コーナーや本棚）の確保と掲示物等による、雰囲気づくりを工夫した。
- (2) 限られた時間（18:30～20:00）内でワークショップ、配膳、食事、食事の片づけというスケジュールの中、委託事業所と読み聞かせの時間の持ち方について効果的な方法を模索検討中（食後または食事中等）の状態。

取組・活動の成果や今後の展望

- (1) 活動を重ねるにつれて、子ども食堂の特徴やニーズに合わせた選書ができるようになった。子ども達や保護者のニーズに添えていく中で、子ども達から話かけられることも多くなった。
- (2) 市役所関係課・委託団体・図書館との連携事業として、継続・拡充していきたい。参加生徒によるおすすめ本の紹介（ビブリオバトル）を行うなど、生徒の自主性を促す取組を行っていきたい。